

令和4年度 第3回 大阪府立守口東高等学校 学校運営協議会 議事録

日時:令和5年2月14日(火) 15:00~16:30

場所:本校 校長室

【出席者】

<委員> 長谷川 陽一(桃山学院教育大学教授)【副会長】/栗本 太郎(白鳩チルドレンセンター八雲中園長)

大毛 美香(本校 PTA会長)/小倉 庸敬(株式会社 淀川製作所 代表取締役)

<校長> 吉武 進

<事務局> 辻 真人(教頭)/吉澤 美香(事務長)/笹山 秋生(首席)/福山 昌美(首席)

1. 開会の挨拶(校長より)

2. 令和4年度学校評価について(校長より)

前回から評価記号変化なし、文章を追記した。

3本年度の取組内容及び自己評価I(2)において、受験者合格者の計算ミスが発見されましたので修正した。

3(2) 実施事例の紹介を補足説明。

3. 令和5年度学校経営計画について(校長より)

【1 めざす学校像】について

「衣を正し・・・」の文言を正式に「教育目標」として掲げた。

【2 中期的目標】のうち、令和4年度からの変更点について

1(2)イ 「自己の可能性を広げ」という言葉を追加し「卒業時進路未定者を・・・」を削除

2(2)イ 部活動についてはコロナ禍以降苦しい状況。現実に合わせて目標値を見直した

3(1) 広報に特化

3(2) 「コロナ禍」関係は削除し、これからの時代を見据えた文言に

4 全体の内容を大幅に変更

【3 本年度の取組内容】のうち、重点とする項目 ※進路・広報・働き方改革が特に令和5年度の重点項目

1(2) 90%以上を維持し、本校の特徴にしたい

2(3) 寄り添いの精神

3(1)イ パフレットの改訂, web ページの更新(新デザイン)

電光掲示板について、今年度は在校生に向けたメッセージが中心であったが、令和5年度は地域に向けた発信もさらにしていく。

3(2) 韓国語も実施したい

4(1) 予算もかかるが、積極的に進めていきたい

4. 令和4年度進路状況について(福山より)

・就職希望者は、ここ数年減少傾向にある

・ここ数年、今まで手が届かなかった大学に合格してきている

・産近甲龍、摂神追桃なども公募推薦や一般入試で合格する生徒が出てきている

・宝塚大学看護学部について、今年は初めて2名合格した。

・一方で、専門学校への進学率は依然高く、二極化を感じている

5. 協議

①令和4年度学校経営計画について

全教員に Chromebook を配布できている◎、次年度のペーパーレス化が動きやすいだろうと感じた(感想)

②令和5年度学校経営計画について

- 1 「めざす学校像」について → 承認
- 2 「中期的目標」について → 承認
- 3 「本年度の取組内容及び自己評価」について

・本校を希望する生徒数が伸びた要因は→正確なことはまだ不明だが予想

2点 ①広報活動がうまく進んだ ②進路実績がのびている

効果があったと考えられる広報活動 ・1年生の母校訪問による広報

・校長ブログ(生徒の魅力発信)110~120回の更新

・電光掲示板のこまめな更新

・中学校を訪問しての取組状況の様子が知りたい

→入ったばかりの1年生に、夏休み明けに母校訪問をしてもらっている。

オープンスクールの案内を届けてもらっているが、その際に守口東の話をしてきているようだ。

教員による中学校訪問は「学校の説明」をしに行っている。訪問先の学校によって形態はさまざまで、教室で少人数に対して話をする場合と、体育館で学年全体+希望保護者に話をする場合がある。

・進路実現の一環として、各種検定の重要性をもっと生徒に伝えていってはどうか(意見)

・働き方改革の推進と機能的な校内体制の整備について

ペーパーレス化の実態はどうなのか。二重帳簿になりよけい負担にならないか。

→日々の出欠入力に定着し、全体でみると大きなミスが減り仕事効率がよいと考えている。

今回もうまくいくように尽力する。

速やかに退庁した後の職員の時間の使い方についてはどのような状況か。

→家族との時間を大切にしていると予想している

・産業医による情報提供の実践例について知りたい

→安全衛生委員会を月に1回は必ず開催/必要な情報は運営委員会、職員会議で周知。

近年はコロナに関する情報提供や対策について有益な情報をさまざまいただいた。

勤務時間の多い先生との産業医の面談/校内巡回により整理整頓の指導。

・防災訓練についての実施状況について

→コロナ初年度は実施できなかったが、グラウンドに集合する形態の防災訓練は実施できている。

訓練の際に「もし津波の来るところに居たらとるべき行動について」や「高潮の危険性」などの講話もした。

6. そのほか

・救命救急に関してはどのようになっていますか。(質問)

→全職員が本校で実施する救命救急講習会に参加している。

職員だけでなく、生徒(学級代表・部活代表)にも講習会を実施している。

7. 閉会のあいさつ(校長より)